

広報

やさと



柿岡保育所の入所式

友達、たくさんできるかな

保育所入所式が4月3日、町内各保育所で一斉に行われました。当日はお母さんたちに手を引かれて、元気に登園してくる新入児の姿があちこちで見られました。でも、お母さんたちの手を離れると、急に心細くなって泣き出す子も。でも、やさしい保母さんたちがついてるから大丈夫。保母さんに合わせてみんなで歌を歌ったら、ほらこのとおり元気いっぱいになりました。これから友達、たくさん作りましょうね。

1998

4

NO.514

生活基盤づくり

効果的な施策推進



一般会計予算 99億8千万円

平成十年度の一般・特別・水道事業会計予算は三月十一日から開かれた議会定例会に提案されました。各当初予算は、各常任委員会が審査され、二十六日の本会議においてすべて原案のとおり可決採択されました。一般会計は、前年度比4%増で99億8,000万円、ほか特別・水道事業会計合わせて158億4,590万円の総予算で平成十年度のまちづくりがスタートしました。

歳入

歳入では、町の行政需要に対して国から交付される地方交付税が最も大きく38億6,000万円(対前年度比4.6%増)、町税は21億2,799万円(対前年度比0.4%減)、また、分担金・負担金・繰入金などが合わせて16億3,890万円(対前年度比28.0%増)と大きく伸びました。これは、教育施設をはじめとして、各事業の執行にあたり、それぞれの基金からの繰入金を計上したことにより大きく伸びたものです。

地方債は、極力抑制に努めたことにより、前年度比28.3%減の5億6,200万円となりました。

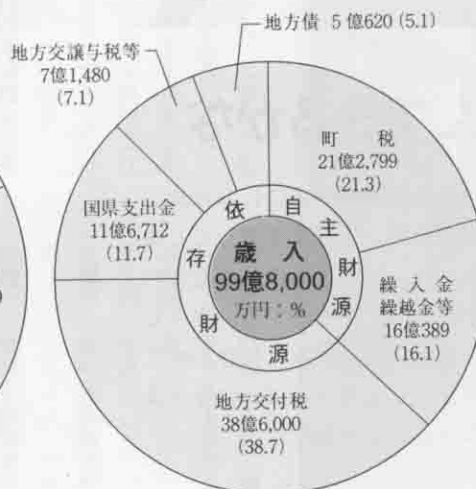
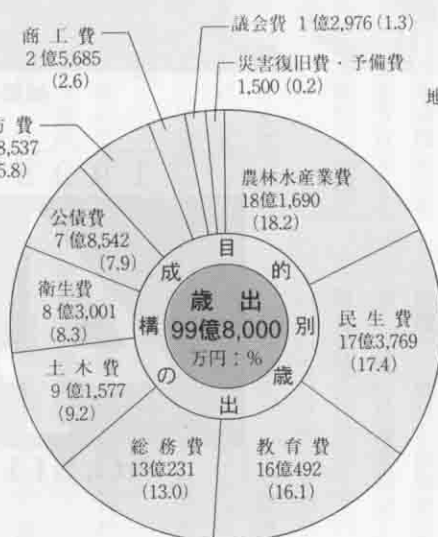
歳出

歳出では、農林水産業費が18億1,690万円(対前年度比2.3%増)と最も大きく、米の生産調整推進対策費や明日の農業担い手育成事業を進めるための予算が計上されています。続く民生費は17億3,769万円(対前年度比5.5%減)で介護保険事業計画の策定に向けた経費などが新たに盛り込まれました。また、教育費は16億4,922万円(対前年度比20.5%増)と大きく伸びました。これは、南中学校の校舎改築事業費が計上されたこと、さらに情報化に対応して、小学校にコンピュータ導入、中学校はコンピュータ増設をすすめるための経費を計上、整備がすすめられます。

ほかに大きく伸びたものとして、消防費が5億8,537万円(対前年度比22.4%増)になっています。緊急防災基盤整備事業により、災害時の避難所となる小学校7校に防災倉庫、屋外トイレを整備します。また、災害防止のための情報伝達機能を強化するために県庁と県の出先機関、市町村消防本部をネットワーク化する茨城県総合防災情報ネットワークシステム整備事業をすすめます。

各目的別に町民一人に使われる予算は次頁に示したとおりです。

一般会計予算の構成



繰入金・繰越金等の内訳 (万円)

- 分担金及び負担金 2億2,830
- 使用料及び手数料 2億8,690
- 財産収入 1,099
- 繰入金 6億6,308
- 繰越金 1億5,000
- 諸収入 2億6,462

地方譲与税等の内訳 (万円)

- 地方譲与税 2億1,600
- 利子割交付金 2,700
- 地方消費税交付金 2億900
- ゴルフ場利用税交付金 9,000
- 特別地方消費税交付金 80
- 自動車取得税交付金 1億6,400
- 交通安全対策特別交付金 800

税 目	予 算 額	構成比
町 民 税	8億4,803万円	39.9
固定資産税	10億8,840万円	51.2
軽自動車税	3,900万円	1.8
たばこ税	1億2,631万円	5.9
特別土地所有税	2,625万円	1.2
合 計	21億2,799万円	100%

新年度予算特集

安心して暮らせる 行革大綱の下に

特別・企業会計予算額

会 計 名	予 算 額
国民健康保険特別会計	20億1,300万円
老人保健特別会計	24億3,400万円
下水道事業会計	5億1,019万円
フラワーヒル汚水	923万円
農業集落排水事業	6,360万円
水道事業会計	7億9,457万円
合 計	58億2,459万円

特別会計解説

国民健康保険 一般被保険者数12,410人、世帯数4,612戸
また、退職被保険者695人、世帯数264戸を対象として、前年度比で3・8%減の20億1,300万円の予算となりました。歳出では、医療費にかかる保険給付のほか老人保健拠出金をあわせると歳出の94%を占めています。

老人保健 4,540人（対前年度比4%増）を対象者として見込み、予算総額は24億3,400万円（前年度比3・5%増）となりました。支払基金からの交付金、国庫負担金などをおもな財源として、歳出のほとんどは医療給付費が占

めています。

下水道事業 柿岡、片野、金指根小屋地区の管渠敷設工事がすすめられます。

フラワーヒル柿岡汚水処理 フラワーヒル柿岡団地の汚水処理施設について、使用料と一般会計からの繰入金で財源に施設の維持管理を行うものです。

農業集落排水事業 東成井地区の集落排水処理施設の維持管理を行うものです。

水道事業 給水戸数6,700戸に対し、一日平均6,413㎡の給水量を予定し業務が行われます。建設改良工事では、年次計画で老朽管を順次更新していきますが、本年度は上曽地区ですすめま

■国民健康保険特別会計

(単位千円)

歳 入	予 算 額	歳 出	予 算 額
国民健康保険税	859,544	総 務 費	80,904
一部負担金	4	保 険 給 付 費	1,443,441
使用料及び手数料	51	老人保健拠出金	449,331
国庫支出金	792,342	共同事業拠出金	26,872
療養給付費交付金	133,430	保 健 事 業 費	5,588
県 支 出 金	3,217	基 金 積 立 金	1
共同事業交付金	26,869	公 債 費	1
財 産 収 入	127	諸 支 出 金	1,862
繰 入 金	136,596	予 備 費	5,000
繰 越 金	58,057	歳 出 合 計	2,013,000
諸 収 入	2,763		
歳 入 合 計	2,013,000		

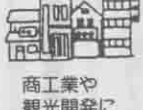
■老人保健特別会計

(単位千円)

歳 入	予 算 額	歳 出	予 算 額
支払基金交付金	1,625,983	医 療 諸 費	2,428,997
国庫支出金	535,153	諸 支 出 金	3
県 支 出 金	133,789	予 備 費	5,000
繰 入 金	138,970	歳 出 合 計	2,434,000
繰 越 金	1		
諸 収 入	104		
歳 入 合 計	2,434,000		

町民1人に使われるお金は、322,841円です。

一般会計目的
別に平成10年
4月1日の人
口30,913人で
計算

農林水産業費 58,775円  農林業の振興に	民生費 56,212円  福祉の向上に	教育費 51,917円  生涯学習や学校教育に
総務費 42,128円  一般事務に	土木費 29,624円  道路や排水の整備に	衛生費 26,850円  健康づくりや環境整備に
消防費 18,936円  消防や防災に	商工費 8,309円  商工業や観光開発に	議会費 4,198円  町議会の運営に
		その他 485円  災害復旧などに

とれた町づくりの事業 えながらサービス向上をめざす

○安全で快適な
環境のあるまち

○豊かで活力に
満ちたまち

○調和のとれた
魅力あるまち

快 適 な 生活環境づくり



- 交通安全施設整備事業
532万円
- 安全運転体験教育事業
175万円
- 合併浄化槽設置事業
3,723万円
- 消防施設整備事業
2,230万円
- 消防ポンプ車購入事業
2,380万円
- コミュニティ防災資機材等整備事業
2,692万円
- 緊急防災基盤整備事業
9,391万円
- 県総合防災情報ネットワークシステム整備事業
1,572万円
- 下水道整備事業
5億1,019万円

産業の活性化で活力 あるまちづくり

- いばらきの米産地事業
160万円
- 明日の農業担い手育成事業
5,041万円
- 霞ヶ浦流域畜産環境整備緊急対策事業
900万円
- 県単農道整備事業
5,621万円
- 県営ふるさと農道緊急整備事業
2,006万円
- 園芸パワーアップ整備事業
800万円
- フラワーパーク施設整備事業
8,080万円
- 茨城のうまい果物産地総合推進対策事業
1,054万円
- 転作助成事業
8,802万円
- 森林活用施設整備事業
1億2,297万円
- 林道開設・舗装・改良事業
7,880万円
- 商工振興事業
1,110万円
- 温泉開発事業
7,218万円

生活と経済活動の 基盤づくり

- 都市計画推進事務費
922万円
- 道路維持補修事業
6,400万円
- 町道舗装新設事業
6,500万円
- 町道舗装整備事業
5,000万円
- 排水整備事業
5,000万円
- 資材支給舗装事業
1,500万円
- 一般町道整備事業
1億7,606万円
- 交通安全施設等整備事業
5,845万円
- 生活関連市町村道路緊急整備事業
1億1,052万円
- 片野・下青柳線道路整備事業
1億146万円
- 山崎・岩間線道路整備事業
900万円



おもな事業の概要

下水道整備事業（特別会計）柿岡・片野・金指・根小屋地区における管渠敷設工事延長2、500mをすすめます。

交通安全施設等整備事業 上青十字路から鯨岡十字路間の歩道について、10年度は延長400mの整備をすすめます。

片野・下青柳線道路整備事業 ふるさと農道とフルーツラインを結ぶ町道を10年度は延長270mの整備をすすめます。

明日の農業担い手育成事業 認定農業者を核とした生産組織を育成支援する施設整備補助。

フラワーパーク施設整備事業 ホタン園の整備（面積3,000㎡、植栽本数3,000本）をすすめます。

森林活用型施設整備事業 オイ



新年度予算特集

バランスの

多様なニーズに応

○心のふれあいと思
いやりのあるまち

○人々がいきいきと
交流するまち

○生涯を健やかに
過ごせるまち

心身共に健康で 豊かな生活

- 老人保健事業 4,712万円
- 結核健康検診事業 279万円
- 予防接種事業 2,176万円
- 母子保健事業 905万円
- 保健センター施設管理事業 1,432万円

○将来像実現の
ために

町民参加による 行財政の推進

- 広報発行・公聴（モニター・対話・懇談会等）事業 976万円
- 総合計画（後期基本計画）策定事業 429万円
- ふれあい交流事業 800万円
- 住民情報電算処理費 1,063万円
- 代替バス運行事業 989万円

安心して明るく暮 らせるまちづくり

- 高齢者福祉事業 1,173万円
- ねたきり老人短期中期保護事業 1,690万円
- 敬老会助成事業 1,804万円
- 老人保護措置事業 2億2,997万円
- デイサービス及び介護支援センター運営委託事業 4,837万円
- 地域ケアシステム推進事業 1,070万円
- 在宅介護支援事業 621万円
- 身体障害者援護事業 6,657万円
- 保育所運営事業 5億4,836万円
- 特別保育事業 485万円
- 冷房取付事業 500万円
- 社会福祉協議会事務委託事業 4,653万円

豊かな心を育てる 学習環境づくり

- 指導主事設置事業 1,102万円
- 教育振興対策事業 4,899万円
- 外国青年招致事業 1,233万円
- 小・中学校管理事業 3億1,187万円
- 小・中学校教育振興事業 8,507万円
- 南中学校校舎改築事業 4億7,496万円
- 一村一文化創造事業 500万円
- 文化財保護顕彰事業 504万円
- 生涯学習推進事業 406万円
- 総合運動公園整備事業 530万円



トキヤンブ場（4区）の整備。管理棟整備1棟、花木植栽などをすすめます。

温泉開発事業 温泉スタンド2基を設置し、温泉湯を無料で皆さんに利用していただく計画です。利用時間帯は限られます。

南中学校校舎改築事業 平成11年度の継続事業で実施します。建築面積4,800㎡（内10年度は1,612㎡）

小中学校教育振興事業 児童生徒の学習課程に応じて必要な義務教材の整備などのほか、情報化に対応して、小学校は2人で1台、中学校は1人で1台を授業で使用するようコンピュータの整備をすすめます。

一村一文化創造事業 芸術祭、こどもフェスティバル、郷土芸能公開などによりふれあいのある地域づくりをすすめます。

3月議会定例会 町長施政方針（抜粋） 町の将来を語り合い

基盤づくりの指針を確立



平成10年度の施政方針を述べる関野町長

必要性・緊急性、効果を検討し、事業を選択しながら、行政サービス水準の確保・向上を図り、実施計画に添った予算編成を行いました。

特に重点的な施策について説明申し上げます。

平成10年度の当初予算をはじめいくつかの重要議案のご審議をお願いするに当たり、私が町政に臨む所信の一端を申し上げます。

平成10年度予算編成方針並びに重点施策の概要としましては、厳しい財政事情の中ではございますが、町民の生活に密接に関連した施設の整備、産業の振興、少子・高齢化社会に対応した福祉施策の展開、教育の充実等、多様なニーズに的確に対応するために、経常経費の節減や起債額の抑制等に配慮いたしました。さらにバランスのとれた総合的な町づくりを進めるため、これらの施策の中から

なっております。さらに児童福祉法が改正され、施設及び保育内容の充実が急務となっております。町においても、これらの状況に対応し、保育所の統合を計画的に進めたいと考えております。

道路施策につきましては、幹線道路の整備を図るため、国・県道のバイパス化や拡幅整備の早期達成を関係機関に強く働きかけてまいります。トンネル化について、上曽峠は早期完成を、また、朝日峠につきましては整備計画の確立を、県に対し引き続き強く要望してまいります。また、岩間インターへの接続道路は、岩間町との協調を図りながら具体的な調査に入ります。町道整備では、「ふるさと農道」からフラワーパークへ通じる片野・下青柳線の整備及びフルツラインの自歩道整備を推進します。恋瀬川改修は、早期改修が図られるよう、県に対して強く働きかけを行ってまいります。

安心して暮らせるための施策として、上水道は第一次拡張事業に入ると共に、年次計画による老朽管の更新を、本年度は上曽地区で

進めてまいります。

消防・防災対策では、地域防災計画に添って消防体制の充実を図る一方、新たに整備されます県総合防災情報ネットワークシステムによる災害の防止、災害に備えた防災倉庫や防災資機材の整備をすすめてまいります。

保健・医療施策につきましては、保健センターを拠点として健康教育・相談業務・検診事業など保健サービスの充実に努めてまいります。とくに高齢化社会への対応を強化するため、福祉部門との連携協調体制を図ることが重要になっていると考えております。

教育・文化施策では、伸び伸びと学べる学習環境の整備を進め、情報化・国際化に対応して各学校にパソコンを導入、指導者の育成を図ります。施設整備では、南中学校の改築設計・工事に着手、給食センターは、建替えのための調査に入ります。また、各種講座の開設や文化・芸術活動の発表の機会を支援してまいります。

農業は、町の特性を活かした良質米の生産・果樹・園芸・畜産など内外の厳しい競争の中でも生き残れる農業を目指し、各種の補助・指導を推進してまいります。商工業は、商工会との連携強化を図り、商店街活性化対策や近代

化の融資制度の活用、イベント支援などを進めてまいります。

観光では、フラワーパークのボタン園の拡充、ふれあいの森の施設整備を図るとともに、民間事業との連携を進めてまいります。また、国民宿舎「つくばね」は、専門家による経営診断を実施します。また温泉の活用については、さらに温泉活用検討委員会で検討してまいります。当面、町民の皆さんに利用していただくために温泉スタンドを設置します。

厳しい財政事情をふまえ、適切な事業の選択、効率的な財政運用さらに行政改革大綱に基づいた行政改革を推進し、町民の信頼と負託に応えられる行政運営に努めてまいります。10年度は、「総合計画」の基本計画後期の策定の年でもありますので、行政・各種機関・団体そして町民の皆様とともに将来の町づくりの方向を確立してまいりたいと考えております。

以上平成10年度の町政運営の基本的な考え方と主な施策の概要をご説明申し上げますが、私の政治理念であります「町民のための町政」をさらに確立するために全力を傾注してまいります。議員各位並びに町民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

3月議会定例会

新年度予算や条例改正など 提出議案はすべて可決成立

平成十年第一回八郷町議会定例会は、三月十一日に招集され二十
六日まで、十六日間の会期日程で
開かれました。補正予算や条例改
正、各会計の十年度予算（別掲）
など提出された議案は合わせて三
十一件、ほかに陳情一件がありま
したが、すべて原案のとおり可決
採択されました。

補正予算

9年度一般会計

1億1,271万円減

▽九年度一般会計補正（七号）

▽九年度下水道事業特別会計補正

（四号）▽九年度水道事業会計補

正（二号）▽九年度国民健康保険特別会計補

正（二号）▽九年度農業集落排水事業特別会

計補正（二号）

平成九年度の一般会

計は、国からの交付金

の確定に伴う増減やそ

れぞれ事業の確定に伴

う国、県補助金などの

増減、歳出における補

助事業費の増減で、歳

入歳出それぞれ一億一

二七二万九千円が減額

され、予算総額は九九

億九、二五七万二千元

条例改正

▽八郷町選挙公報発行条例の一部

改正▽八郷町特別職の職員で常勤

のもの給与及び旅費に関する条

例の一部改正▽八郷町特別職の職

員で非常勤のもの報酬及び費用

弁償に関する条例の一部改正▽八

郷町議会の議員の報酬及び費用弁

償に関する条例の一部改正▽八郷

町教育委員会教育長の給与、勤務

時間その他の勤務条件に関する条

例の一部改正▽八郷町職員の給与

に関する条例の一部改正▽八郷町

消防団員の定員・任免・給与・服

務等に関する条例の一部改正▽八

郷町税条例の一部改正▽八郷町保

育所入所措置条例の一部改正▽八

郷町家庭奉仕員派遣事業実施条例

の一部改正▽八郷町老人居室整備

資金貸付条例の一部改正▽災害弔

慰金の支給等に関する条例の一部

改正▽八郷町国民健康保険税条例

の一部改正▽八郷町水道事業給水

条例の一部改正▽八郷町農業集落

排水処理施設の設置及び管理に関

する条例の一部改正▽八郷町運動

広場等の設置及び管理に関する条
例の一部改正▽八郷町農業者トレ
ーニングセンターの設置及び管理
に関する条例の一部改正▽八郷町
運動公園の設置及び管理に関する
条例の一部改正

夜間照明の使用料 など決まる

条例改正では、町の常勤特別職
の給与、議会議員、教育委員や農
業委員ほかの非常勤特別職、消防
団員の報酬等が引上げられました。

これらについては、新治郡の特
別職報酬等審議会の答申に基づき

一般職や郡内町村間の均衡を考慮

して改正されたものです。

また、総合運動公園各施設の使

用料について、これまで町内居住

者と町内の事業所勤務者は無料で

したが、今回の改正によって、町

運動広場等夜間照明使用料（表1）

区 分		町内居住者	町外居住者
芝 生 広 場	1 面	2,500円	5,000円
	全面	5,000円	10,000円
テニスコート	1 面	630円	1,050円

1時間当たり

契約の締結

下水道事業管渠工事請負契約の
案件を提出、審議された結果、次
のような内容で承認されました。

○契約の目的 国補特環管渠工事
第11号

○契約の方法 指名競争入札

○契約金額 一億八、二七〇万円

○契約の相手方 千葉県千葉市中

央二一三二八

西松建設株式会社東関東支店

取締役支店長 阿部正善



一般質問は多数の方が傍聴に訪れました

今月お訪ねした吉田さんのお宅では、六千本の椎茸の原木に菌入りを終えたところでした。

原木は十二月に切り出して三月の中ごろまでに菌入りを済ませ、次の水田の仕事にかかるのが毎年の作業ペースのようです。

経営の中心は椎茸と水稲で水稲はおもに採種です。採種部会の青年部にも入って活動しています。

「椎茸の栽培農家は年々減っていて、生産部会のメンバーも世代的に六十歳をこえている方が多く、三十、四十代の者は四、五人ぐらい」年々厳しくなる状況を語る則久さんですが、五年前までは岩瀬町のほうの会社勤めをしながら農業を手伝っていました。両親も高齢になってきて、そろそろ自分が中心にならなければと、勤めをやめて専業になり、認定農業者にもなりました。

米作農家にとって今年は極めて厳しい年、「認定農業者として、転作の個人達成は必須の条件、努力します」と決意のほどを語っていました。

椎茸は、昔のようにネット詰めのような作業はなくなり、集荷施設へコンテナで搬入しますので、

原木を増やして ことしは収穫量で勝負

中戸 吉田 則 久さん (38)



「シタケのハウスは冬の積雪も心配」と語る吉田さん

手数料はかかりますが、出荷の間はいくぶん省けるようになりましした。いま深刻なのは輸入椎茸などとの競合の中で、いかに安定した収益を上げていくかというようなこと。「国産椎茸の味や香りといった品質は、輸入品に負けないものがあります。出荷先も生協などを中心に、価格の安定した販売ルートを確認していくことが望ま

れます」吉田さんとしては、規模を広げることにはまだ不安もあり、いまのところ堅実に経営を維持していきたいという思いがあるようです。そうしたこともあって、「大規模化をすすめるような補助ばかりでなく、小規模の補助事業がもっとあるといいですね」と農政に対する要望がありました。

楽しいこと

つてなあに

八郷町教育長 軽部 豊

休みの日、レストランでしょくじをするのは楽しいことです。春のころ、えんそくに行くのも楽しくて、むねがわくわくしますね。でも、えんそくは一日だけ、おわたたら、がっかりです。だから人は、いつまでも楽しさが、ながもちすることをさがすことが、とてもだいじなのです。おとなのことは、そのことを、しょうがい学しゅうとい

います。みなさんは、このしょうがい学しゅうの、はじめのところで、がんばっている、さ

いちょうです。

しょうがい学しゅうで、とくにだいじなことは、ことばのべんきょう、さく文の学しゅうなどです。べんきょうはとてもふしぎです。なぜならはじめは、だれもいやなのです。はじめからすきな人はいないのです。

ところが、だんだんすきになるのです。そのうち、べんきょうのほうから、みなさんに、ちかよってきて、楽しいことをいろいろ、教えてくれるのです。

みなさんの作った、文しゅうも、ことしで四十六さいです。

四十六さいの文しゅうさん、いろいろ教えてね、ところであのんでからよんでください。みんなの文もうまいし、おともだちの文もじょうでです。このじょうできのところを、たくさんはつけんするのが、みなさんのうでまです。

みなさんは、一、三年生なのに、こんなすばらしい文しゅうを作るのですから、しょうがい学しゅうで、楽しみながら、うでをみがいたら、それこそすばらしい文を、書けるようになると思います。そのことを思うと、楽しみがどんどんと、のびていくのです。ところがわくわくするのです。

この文は、町内の小学校児童の作文集「やまねの子」四十六号(低学年)の巻頭文として軽部教育長が書かれたものです。

この文章を読み、子供たちに分かりやすい言葉で語りかけるように、心にやる気の種を蒔く名文に感銘を受けたという保護者の方から、ぜひ皆さんにも読んでいただけたらとのお便りがありましたので紹介してみました。

職員定期異動

四月一日付けで、次のような人事異動がありました。

(一) 内は旧所属

〔総務課〕▽主査岡崎喜美子(企画開発課)▽主幹飯田修久(建設課)▽主事神谷一美(水道課)〔秘書広聴課〕▽主事園部克美(税務課)〔企画開発課〕▽企画調整係長吉川隆(同主査)▽主査綿引育子(登記課)〔都市計画課〕▽主幹鈴木仁(商工観光課)〔商工観光課〕▽補佐兼商工・統計係長中嶋秋夫(同補佐兼商工係長)▽観光係長千葉庸子(同観光統計係長)▽主幹久保田克己(税務課)〔県フラワーパーク〕▽事業課長村田寛(園部保育所・出張所長)〔生活環境課〕▽補佐兼環境整備係長市村章二(同環境整備係長)▽環境保全係長加藤章夫(税務課)〔住民課〕▽住民係長鈴木幸子(総務課)▽主査植植初江(保健室)▽主事以後崎品子(秘書広聴課)〔国民年金課〕▽課長白井忠雄(中央公民館)▽医療福祉係長江畑志津江(福祉課)▽主査相澤きみ子(水道課)〔税務課〕▽資産税係長菊地庄兵衛(学校教育課)▽主査松田和子(中央公民館)▽主事鈴木美智子(住民課)〔農政課〕▽補佐兼農政係長雨貝和男(生活

環境課)▽主査菊地貞子(福祉課)▽主事吉田信代(商工観光課)▽主幹荒井弘一(登記課)▽主事塚田智之(建設課)▽主事飯嶋隆広(登記課)〔土地改良課〕▽主幹友常豊行(農政課)〔福祉課〕▽福祉係長小林敬夫(企画開発課)▽主査藤岡はつ江(議会事務局)▽主事今橋輝雄(税務課)〔保育所〕〔柿岡〕▽所長瀬尾慎造(国保年金課)▽主査主任保母石渕ちはる(小幡)▽保母細谷孝子(小幡)▽主査鈴木和子(小幡)▽保母朝日美江(瓦会)〔小幡〕▽主査主任保母廣瀬慶子(芦穂)▽保母内木さち子(芦穂)▽主査瀧岡敏子(瓦会)〔芦穂〕▽主査主任保母西村のり子(柿岡)▽保母清水範子(柿岡)〔恋瀬〕▽保母友部文子(小幡)〔瓦会〕▽主査海老沢菊江(林)▽保母川井厚子(小幡)〔園部〕▽所長兼出張所長桜井藤雄(給セ)▽用務手高桑幸子(恋瀬)〔林〕▽主幹田上恵美子(柿岡)〔小幡〕▽保母小勝永子(柿岡)▽保母木村しづ江(恋瀬)〔建設課〕▽補佐兼管理係長長谷川四郎(農政課)▽主事広瀬義人(農政課)▽主事平智昭(都市計画課)〔保健室〕▽主事額賀和夫(水道課)〔議会事務局〕▽主査滝田福江(農政課)〔農業委員会〕▽主査鯉淵栄子(学校教育課)〔学校教育課〕▽学校教育係長小松崎安代(住民課)▽主査小松崎初枝(農業委員会)〔社会体育課〕▽補佐兼施設管理係長鈴木孝夫(同補佐兼社会体育係長)▽社会体育係長吉田敏一(同施設管理係長)▽主査島崎弘美(農政課)〔中央公民館〕▽館長松田和夫(県フラワーパーク)▽主査小野瀬和子(国保年金課)〔給食センター〕▽補佐兼学校給食係長甲一郎(建設課)〔学校校務員〕〔柿小〕▽菱沼正子(朝小)〔芦小〕▽奥村幸子(有中)〔恋小〕▽鈴木恵美子(芦小)〔瓦小〕▽桜井洋子(恋小)〔桜小)小松崎良子(柿小)〔朝小)磯山みち代(桜小)〔有中〕▽柘植ひろ子(瓦小)〔水道課〕▽主査大塚美恵子(社会体育課)▽主幹嶋田勉(農政課)〔新採〕▽福祉課主事横田由紀▽税務課主事高橋加通▽水道課主事中原茂紀▽商工観光課主事補江幡知子▽秘書広聴課主事補島田義孝▽福祉課保健婦大湖久美子▽保健室主事東海林幸▽給食センター調理手鈴木ユミ子

花と緑の楽園
茨城県 フラワーパーク

園芸教室
ボタンの楽しみ方
〈米歴と手入れ〉

ボタンは中国原産のキンポウゲ科の植物で、栽培の歴史は古く、かつて中国の国花でもあり、日本には奈良時代に薬用植物として導入され、消炎解熱、鎮痛浄血に用いられてきた。

原種は一重咲きですが、園芸種として改良が加えられ、八重咲きが多く花色も豊富で、東洋では百花の女王といわれる。

●ボタンの適地
日当たり、風通し、排水のよい肥えた場所が良く、排水の悪い所では盛り土をして植えると良い。植え付けの時期は根の活動が始まる前の九月中旬から十月が適期。

●開花前後の手入れ
品種によって花の早いもの遅いものがあるが五月上旬、中旬には開花して来る。開花間近になると風や雨のため茎が曲つたり、折れたりする恐れがあるので、早めに支柱を立ててやるとよい。なお、支柱を立てるとき根を痛めないように注意したい。

開花中の花は雨に弱く、花の命を短くするので、雨よけの工夫をしたいものである。

花が咲き終わったら、樹勢を保つため、花の所で切り取る。その後、葉のつけ根の芽がふくらんできたら下位の芽二、三芽を残し、それより上位のものをピンセット等で取り除くとよい。

(図参照)

(園芸課 矢口)

花が咲き終わったら花首のところで切る。

上位の芽は葉柄を傷つけないようにしてかき取る

下位の2-3芽を残す。

前年の枝 (剪定・芽かき)

郷土の歴史を彩る人々

片野城主 滝川氏とその子孫

(一) 滝川氏の墓と初代雄利の石碑

新編常陸国誌「巻八十」墳墓の項に

滝川下総守雄利墓

同 壱岐守正利墓

同 長門守利貞墓

新治郡片野泰寧寺ニアリ：以下

略

と、すでに書かれている位であるから、以前には知られていたに違いないのだが、現在では余り知られていないようである。滝川氏も墓も。

泰寧寺さんは、今は常北町石塚にあった城の主、石塚義辰（佐竹の一族）が片野城へ入った時、寺もいっしょに移されたという。

関が原戦後の慶長七年（一六〇二）、石塚義辰は佐竹氏と共に秋田へ移った。その後徳川幕府の命によって滝川左衛門尉雄利が入城した。

滝川左衛門尉雄利（以下は滝川雄利とする）は、入城してすぐにこの泰寧寺の大檀那となり、土地山林等、多大の寄進をされたという（泰寧寺開基）泰寧寺さん、正しくは霊石山泰寧寺と称され、大

字根小屋にあり、曹洞宗のお寺さんである。

寺の本堂左脇の高台に、江戸時代の特色をそなえる突き出た空風輪、軒の反りが極端な火輪、縦長の地輪の五輪塔が建っている。ここが滝川氏の墓地である。

この五輪塔は、そのとがった空輪の先までで高さは優に二メートルは越えるかと思われる程の立派なものである。高い五輪塔を首塔として、その左右には、唐破風付位牌型の墓が程よく並んで建っていて、見るからに大名家のお墓という雰囲気を感じられる。

これらの墓と向き合って、初代雄利の大きな石碑が建っている。この碑は、全文漢字で書かれているので、左のように仮名まじりの読み下し文とした。

十一世之祖滝川三郎兵衛尉源雄利 後氏を羽柴に改めて下総守に任ぜられ仕る 神祖また滝川に復し形部卿を称す 法印六十八歳の年 慶長十五年（一六一〇） 庚戌



滝川氏の墓

二月二十六日卒す常州新治郡片野に於て葬る この碑を建てる所水災により陥没す 寛政二年（一七九〇）二年庚戌の二月 同所に之を再修し泰寧寺其の祭祀を掌とる 行□寺中にそれを蔵す以累墓焉

曾孫従五位下長門守源利立桂徳院殿前法印三英周傑庵主碑 碑の裏に、右のように刻まれているから、本来はこちらが表であるようだ。

石碑は恋瀬川のほとりの低地に再修したものが建てられていたが前住職の大木玄祥さんが泰寧寺さん境内の現在地へ、移し替えられたと、根小屋に住んでおられる石崎久氏からお伺いした。

八郷町文化財保護審議会委員 田上静子

●最近気になる病気

「強迫性障害」について

豊後荘病院

精神科 小池伸子医師



ばかばかしいと思いつつも、ある考えにとらわれて頭から離れなかったり、よそうと思いつつも何度と同じことを繰り返してしまった経験はありませんか。

無意味で無縁だとわかっていてそれに悩まされるのはおかしいと認めながら、気にすまい、考えまい、行つまいと努力するにもかかわらず、そうすればするほどかえって、心に強く迫り、止めると著しい不安が生じるため、それにとらわれてそうせざるを得ない状態を「強迫現象」と呼びます。そうした考えが「強迫観念」で、行動に移すことが「強迫行為」です。

例えば、実生活と無関係な哲学的抽象的問題を絶えず問いかけたら（質問癖）、あれこれ詮索せざるを得なかったり（詮索癖）、数字を見ると計算してしまつたり（計算癖）するようなことを言います。強迫観念のため、強い恐怖を伴つと、恐怖症になります。これには、汚いものを避ける不潔恐怖、失つた

ものを恐れる尖端恐怖、病気ではないかと思いつく疾病恐怖、大勢の中に入つていけない広場恐怖、その他、高所恐怖、閉所恐怖などがあります。

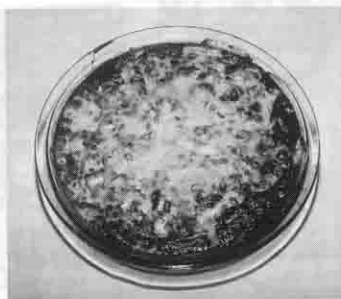
強迫行為としては、不潔恐怖のため何度も手を洗つ洗浄強迫が有名ですが、戸締りや火の元を気にして何度も確認を行う確認癖はよくあることです。強迫現象が元々、多大な苦痛を生じて、日常生活に著しい支障を来し、社会的機能の妨げとなると病的となりますが、これが「強迫性障害」です。

強迫性障害の発生頻度は社会的文化的要因に大きく影響されますが、平均発症年齢は、二十一二十五歳の早期成人期に多いようです。

治療としては、以前は、精神分析療法や森田療法のような精神療法が主流でしたが、最近では、行動療法や薬物療法が中心です。

わたしの手料理

オイルサーディンの
キッシュ風



食生活改善推進員 桜井千代（小幡）

【材料】（6人分）オイルサーディン1缶（100g） たまねぎ1個 トマトの水煮（缶詰）200g 細ねぎ5～6本 卵2個 エバミルク・牛乳各カップ $\frac{1}{2}$ ナツメグ少々 ピザ用チーズ100g サラダ油・塩・こしょう

【作り方】①たまねぎは薄切りにし、トマトの水煮は種を取り除く。細ねぎは小口切りにする。②フライパンにサラダ油大さじ1を熱し、たまねぎを入れてすきとおるまでよくいためる。塩小さじ $\frac{1}{2}$ 、こしょう少々で味を整え、火から下ろし、バットなどに移して冷ましておく。③ボールに卵を割りほぐし、①の細ねぎ、エバミルク、牛乳、塩小さじ $\frac{1}{2}$ 、ナツメグを加えてよく混ぜる。④耐熱性の器に②を敷き、トマトの水煮、余分な油をきったオイルサーディンを彩りよくのせる。⑤④に③を流し入れ上にピザ用チーズを散らして 200℃のオーブンで25～30分間焼き色がつくまで焼く。

わが家CCTV



太田

藤岡 渚ちゃん

父 康男さん 母 京子さん
平成8年7月8日生まれ

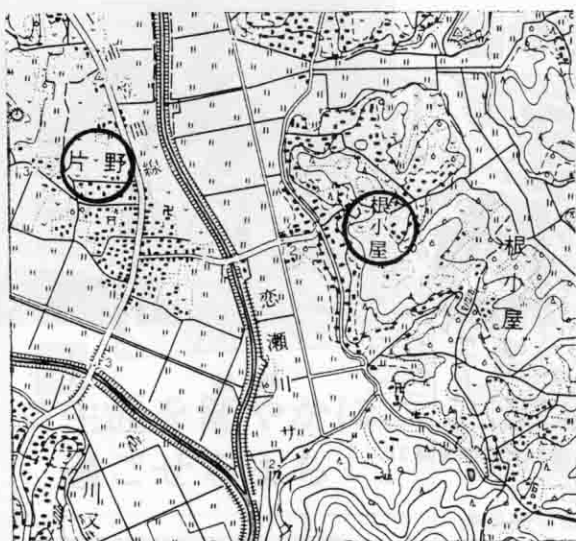
♥家族からの一言

天気の良い日はお散歩や砂遊び、ボール遊びなどをして楽しんでいきます。お兄ちゃんが大好きで、保育所にお迎えにいくときは喜んでついできます。

明るくてやさしい女の子になってほしいです。

八郷の地名

①



根小屋と片野(上)

恋瀬川中流域左岸の根小屋地内には、中世後半の争乱期に城郭として機能した「片野城」が築かれている。いまも土塁や深い濠などが比較的良好な状態で遺存しており、たんに歴史学者、研究者だけでなく一般の歴史愛好家のあいだでも関心が寄せられている。

片野城の立地は、起伏に富む独立丘陵の高所（標高約三十八m）を南端に、ほぼ稜線に沿う状態で北の方向に東および西側を拡張して本丸・二の丸・三の丸などが計画的に整備されている。南端との比高差が十mほど低くなるのは、地域的に稼働で

き得る労力に限界のあることを踏まえ、地形を効率的に掘削・削平して構築してきたものと判断できる。

根小屋の地名もこの城閣に由来することはいうまでもない。記録によれば、文永年間（一二六四～七五）のころに小田の一族であった八田将監が小田氏の北面の砦としてこの地に城郭を築き、その後、城郭規模の拡張と整備が図られてきたが、寛永二（一六二五）年、片野藩主滝川政利による所領返還に至り廃城を余儀なくした。築城以来約四百年間、限られた小規模な城郭ながら政治的・軍事的拠点として、地域の歴史の流れに即応しながら機能してきたが、城郭の所領範囲や片野の人口・戸数などの推移については定かでない。

一般に城郭の周辺には、いわゆる根小屋百姓村と称する村落の構成が数例報じられており、その実態的な面については必ずしも明らかでない。しかし、江戸時代の大名治下において発達を見た城下町の様相とは基本的に異なり、城郭に寄生する村落が直ちに城下町の起源にはつながらない。

根小屋という施設の本来の目的が、戦乱を想定した城兵の居住域という城塞（砦）にその所以が求められるからである。（次号に続く）

八郷町文化財保護審議会委員

西宮 一男



結城



太田 友部奈津美(11)



東成井 山田 淳美(12)



東成井 菱 沼 由佳(12)



ひとえ



私

ひとこと

六 歳になる子どもがとても気にかけている事が一つあります。八郷町へ来て五年目になりますが、十一時三十分には流れるメロデーです。子どもがなぜ十二時じゃなくて十一時三十分には流すの？いつごろからきめられて流しているの？言われてみればそうだと思います。私が来たころはサイレンだったと思います。ぜひ子どもにおしえてください。お願いします。

川又 細川

外で働いている人や遊んでいる子どもがチャイムを聞いて家へ帰って、ちょうどお昼に間に合うように、十二時より少し早くチャイムがなります。チャイムの前はサイレンでしたが、いつごろから始まったのかよくわかりません。火災をサイレンで知らせるよう

習字コーナー

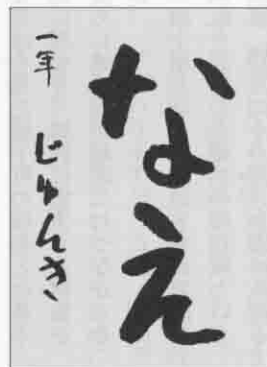
評 (財)独立書人団審査会員 翠崑書院 関 翠邱

五歳 押手 幸江



奔放な筆運びで、際立った迫力があります。個性が出ていて、将来楽しみです。

瓦会小一年 萩原 惇己



温順な書き方で、よくできました。このまま伸び伸びとよく勉強をしましょう。

になってからと思われまふ。広報係

イ シスビルズベリー先生の話し

しがとても興味深かったです。本当に「ナイフ」は武器ですよ。玩具や遊具だという認識を改め、武器を正しく道具として使えるような人間に子どもたちを育てては...と思いました。

(中略) わが家には同じ千支が三人います。西年で、四歳の長男、四十歳の主人、七十六歳の義母です。「母親と同じ千支の子はしあわせになる」と聞いた事はありますが、「一家に同じ千支が三人いると良いと聞いたのははじめです。ちょっとうれしくなっていました。」

柿岡 小原初美(30)

AETのお二人は、これからの

ろいろな意見を書いてくれると思ひます。また、一家に同じ千支三人は珍しいですね。 広報係

私 の子どもは元気に華穂小学校に通っています。今子ども達に誘われてボランティア活動として缶拾いを一か月一回子どもたち同士集まって一生懸命頑張っています。一年続いているのでいつまでも今の気持ちのまま続けていって欲しいと思うこの頃です。

一人一人がボーイ捨てをしなくなったら、町も一段と美しくなると思ひます。

匿名希望

一年間、缶拾いが続いているとのこと、とても素晴らしいことだと思います。ボーイ捨ては絶対にしないよう一人一人が気をつけましょう。 広報係

全問正解者のなかから
抽選で図書券が当たるよ

広報クイズ 121

3つの答えの中から正解を選び
ハガキに書いて送ってください。

①平成10年度一般会計予算額は？

- (A) 97億8千万円
- (B) 98億8千万円
- (C) 99億8千万円

②では、その歳出予算構成比が一番多いのは何費？

- (A) 民生費 (B) 教育費
- (C) 農林水産業費

③第2回八郷町美術展の会期は？

- (A) 5月22日～26日
- (B) 5月26日～31日
- (C) 6月1日～5日

【応募の方法】

☆ハガキに広報クイズ121と書き、
答えの記号(例1-A)、住所、氏
名、年齢、世帯主と「私もひとこ
と」へのご意見や広報の感想など
を書いて送ってください。イラスト
やマンガも大歓迎。

☆全問正解者の中から10人に、図
書券をプレゼントします。

☆締切日 平成10年5月20日

☆応募先 〒315-0195 八郷町柿
岡5680-1 八郷町役場秘書広聴課

☆当選者の発表 本紙6月号

【広報クイズ119の当選者の発表】

正解は1-B、2-A、3-Aでした。
応募総数46通、正解42通の中から
次の10人が当選しました。

大久保寿江(柿岡) 高野曜(東成
井) 入江亮(大増) 富田静(下青
柳) 木村幸子(柿岡) 飯塚恵理奈
(下林) 富田有紀(下林) 伊藤淑
恵(柿岡) 菱沼由佳(東成井) 渡
邊喜久子(山崎) [敬称略]



東成井 大和田 隆(10)



大増 高橋 希(10)



山崎 太田 恵莉(4)

●やさと文芸

短歌

吉田 次郎 選

金メダルのオリンピックの選手らの涙の笑顔が場内沸かす

大塚 宇田 きよ

ささやかに二人の門出祝う日の背に暖かき寒の日ざしよ

弓 弦 萩原 知津子

霞み立つ春まだ浅き播磨野に翔び立つ如く白鷺の城

吉生 土佐 信司

俳句

綿引 鼓峰 選

湖に雲たれており猫柳

山崎 鈴木 君江

日当る堤に多し露の臺

弓 弦 塚田 キヨ

俚謡

鈴木 弦月 選

春の陽射しに根雪も解けて谷に岩嚙む水の音

下林 小野瀬 午風

音も光りも遠のく老姑にや温い嫁御の手が支え

柿岡 鈴木 千代子

明治、大正、昭和と生きて村の貴い道しるべ

山崎 井川 正男



筑波観光開発の中心となる待望
の筑波スカイラインが完成し、昭
和四十年四月二十八日開通式が行
われました。

やさ
と

メロデー



「まち」の「話題」で「き」ごと

身近な出来事や地元の
話題をおよせください
(連絡先・秘書広聴課公内線二三四三)

スキーっておもしろいね

子ども会育成連合会が行うスキー教室が三月九日、日光湯元スキー場で開催されました。同教室は町内の小学六年生を対象に毎年開催されているもので、今回は百三人が参加しました。

当日はすばらしい天候に恵まれ、町スキー連盟指導者のコーチを受けて、最初はおそろのおそろ滑っていた子どもたちが帰る頃にはすっかり上達。思いっきりスキーを楽しんでいました。

和気あいあいとクロッケー

町の集会所事業として毎年行われている片野地区のクロッケー大会が三月十日、片野集会所で開かれました。

片野集会所では近くのお年寄りが毎週火・木・土曜日に集まってクロッケーの練習を行っています。試合ではその成果

が発揮され、和気あいあいとした中にも熱戦が繰り広げられました。

また、十七日には同じく集会所事業として映画会も開催されました。こういった催しは、地域の生涯学習を進める上で大切な活動といえるでしょう。

間伐材の運搬技術を学ぶ

一般住民を対象とした間伐材搬出技術講習会が三月二十四日、部原地内の山林で開催されました。最近、間伐した木が林内にそのまま放置されていることも多く、間伐材の有効利用をしようといわれ

たもので、県南林業会と霞ヶ浦流域森林林業活性化センターが主催。およそ四十

人が参加しました。

講習会では、間伐材の集材方法や林内から集積場までの運搬技術の指導が行われました。また、省力化を図る自動枝打ち機や搬出作業車の実演も行われ、参加された皆さんは説明に興味深く耳を傾けていました。



ありがとうございます

つぎに

○小幡小学校へ拡大機一台

平成八・九年度卒業生二同

○議長室へ水墨画

瓦谷 田中 拡

○町長室へ詩額

千葉県松戸市 花島 明

○竹箒二十本

大増 岡本林太郎

○園部中学校へトロフィー七基

山崎 飯村 昌彦

○園部小学校へ桜十本

息栖神社総代 大槻 清

○園部小学校へテント二張

卒業生二同

○柿岡小学校へテント一張

平成九年度卒業生二同

○柿岡小学校へ児童用遊具

柿岡 鈴木 健就

○瓦倉保育所へ畑播種用種ジャガイモ十五kg

瓦谷 奥村 清

○瓦倉保育所へビーチボール百二十個

瓦谷 藤井 昭喜

○町社会福祉協議会へチャリティ

益金五万円

八郷町商工会婦人部

○町内小学校新入生全員にセーフ

ティハンド

(社)茨城県トラック協会



歌や踊りで楽しく賑やかに

毎年恒例の町老人芸能発表大会が三月十八日、農村高齢者センターで盛大に開催されました。

出演者はそれぞれ自前の衣装に身を包み、自慢の喉や息の合った踊りを披露。およそ四十組の皆さんが日頃の練習の成

果を発揮しました。

また、会場もたくさんのお年寄りで埋め尽くされ、みごとな歌や踊りに盛んな拍手を贈っていました。元気はつらつとしたお年寄りのパワーが感じられ、楽しく賑やかな一日となりました。

芸術性豊かな音楽が聴衆を魅了

社会福祉チャリティ「ジョイント・コンサート in やさ」とが三月十四日、中央公民館大講堂で開催されました。今回で三回目を迎えるこのコンサートは町民の有志の皆さんが実行委員会を結成し主催八郷ライオンズクラブが協賛しています。また、ことは町内の七十歳以上のお年寄り百六十人を無料で招待しました。九人の音楽家が奏でる美しいメロディは

会場いっばいの聴衆にすばらしい感動を与え、盛んな拍手が湧き上がりました。

なお、同実行委員会はチャリティ協力券の売上で町社会福祉協議会に車椅子十二台を寄贈。その贈呈式が三月三十日に役場庁舎前で行われました。これまでに車椅子は一昨年十五台、昨年十五台が寄贈されています。

介護研修会を3日間にわたり開催

介護の知識習得や、気軽に施設を利用できるようにと、家族介護研修会が三月二十五日から二十七日まで三日間にわたり開催されました。

一日目は八郷プロバンス施設長林信人さんによる講演「ボケ予防と介護」を役場会議室で開催。二日目は「寝たきり者への食事」と題し、特別養護老人ホーム

やさと栄養士高橋百合子さんの指導で、調理実習を行いました。また、三日目は施設見学会として、小倉の特別養護老人ホームやさと、瓦谷の老人保健施設八郷プロバンスを見学しました。

三日間で百二十人あまりが参加し、興味深く話に聞き入ったり、熱心に施設を見学したりしました。

「ボケ予防と介護」

講師 林 信人 先生



■訂正 三月号の優良農業後継者紹介（八ページ）で、久保田一博さんは久保田和博さんの誤りでした。訂正しますとともに深くお詫びいたします。



今月号から一色史彦さんの「八郷の住まい探訪」に代わって、田上静子さんの「郷土の歴史を彩る人々」が始まりました。町文化財保護審議会委員を務める田上さん、古文書や文化財などに基づいて、八郷にゆかりのある歴史上の人物を興味深く描いてくれることでしよう。また、「農村資料館、八郷の民俗資料」に変わって、「八郷の地名」が始まりました。執筆は引き続き西宮一男さんです。遺跡などから八郷町内の地名の由来を探っていく予定です。どうぞご期待ください。

さて、役場も人事異動があり、わたしも係を変わることとなりました。この四月号をもって編集作業も最後となります。五年間広報係を担当させていただき、その間皆さんにはいろいろとお世話になりました。本当にありがとうございます。（武）

第2回八郷町美術展開催

あなたに伝えたい この作品の感動を

第2回八郷町美術展が5月22日(金)から26日(火)までの5日間、中央公民館を会場に開催されます。前回は延べ1,200人の皆さんが会場を訪れ、好評のうちに終了することができました。今回も多くすばらしい作品が展示される予定です。お誘い合わせのうえ、ぜひご来場ください。



昨年行われた第1回八郷町美術展。さまざまな分野の作品が展示され、訪れた人々は足を止めて作品に見入っていました。

こととして第二回目を迎える八郷町美術展。第一回では美術愛好者の皆さんが実行委員会を組織し、自主的に展示の場を作り、広く町民の皆さんに呼びかけました。その結果、二百六十点の作品が展示され、延べ千二百人の方々が鑑賞されました。

今まで趣味で作品を作っても、なかなか他の人に見てもらう機会がなかった、また、同じような趣味を持つ人の作品も見たい、と思っていた方にご参加いただけたのではないのでしょうか。

当初の目的の一つでありました作る人と見る人が作品を介してお互いに交流を深め、文化的な刺激を受けることができたのです。町内外からのたくさんの方の励ましとご好評をいただきました。

また、昨年会場を訪れた皆さんのアンケートには「すばらしい作

品が多くて感動した」、「次回はずひ出品したい」というものから、「照明や配列など展示の仕方を改善してほしい」というものまでさまざまな意見が寄せられました。今回はこれらの意見をふまえて、できるだけ改善を加えました。

なお、美術展は昨年同様実行委員会の手によって開催されますとともに、今回は町芸術祭の一環として行われます。

【会期】五月二十二日(金)から五月二十六日(火)

【時間】午前九時から午後四時

【会場】中央公民館

【種目】次の五科に別れています。

第一科 日本画・水墨画

第二科 洋画(油絵・水彩・デザイン)



水墨画

第三科 彫刻・工芸(陶芸・ガラス工芸等)

第四科 書

第五科 写真

【主催】八郷町美術展実行委員会

【後援】八郷町芸術祭運営委員会・八郷町教育委員会・八郷町文化協会

いろいろな分野にわたった見ごたえのある作品が多数展示される予定です。皆さんもご家族お友達などお誘い合わせのうえぜひご来場ください。

その他詳しいお問い合わせは、役場生涯学習課(☎四三一一 一一内線二二七)までお願いします。